

仕事の中に「感動」を！（16）

～ 『RINGの会』との出会い ～

◇『大阪オープンセミナー』で受けた“衝撃”

今から7年前の2000年4月、保険会社主催の講演会で、このinwatchの編集人でもある中崎章夫さんのお話を伺う機会がありました。終了後の懇親会の席で、中崎さんは私の名刺をご覧になりながら、「メールアドレスをお持ちですね。でしたら、ぜひ『RINGの会』にお入り下さい。」とお誘い下さいました。ですので、軽い気持ちで「はい。」とお返事しました。しばらくの間、『RINGの会』とはメールだけの関係でした。

同じ2000年の7月1日、今度は『RINGの会』の第2回『大阪オープンセミナー』に、初めて参加しました。その年のオープンセミナーは、大阪で開催されましたので、「京都から近いし、特に予定もないので。」と、興味本位での参加でした。中崎先生以外、お会いするのは初めての方ばかりでしたが、メールでのやり取りを経験していましたので、初対面の違和感はほとんどありませんでした。今から思い返すと、私にとって初めて体験する“ネットというバーチャルの世界と現実世界（リアル）の融合”だったように思います。

セミナーのプログラムが進むに連れて、自分自身が“高揚”していくのを感じました。極めつけは、最後のパネルディスカッションのプログラムでした。中崎さんがコーディネータをされ、佐喜本会長（当時）がパネラーのお一人でした。徹底的にお客様に拘られる姿勢を拝見し、また「ライバルは易きに流れる自分の怠け心」「私がお客様なら自社から保険に入るか？」というご発言を伺いました。パネルディスカッションを通じて、「お話しされている内容の次元が私とは違う」という“衝撃”を覚えました。終了後の懇親会で、正式にお誘い頂き、入会を即断しました。

◇『RINGの会』が与えたくれた“宝物”

中崎さんのお誘いから、ちょうど丸7年が経過しました。『RINGの会』に参加してから、様々なことを勉強する機会に恵まれました。保険業界の潮流、代理店システムや事務のこと、お客様データ蓄積の重要性、代理店経営に対する姿勢、等々です。そうしたことを学ばせて頂いたことは、弊社の代理店経営にとって計り知れない影響を与えました。

こうして学ばせて頂いたことも私にとって大切な“宝物”ですが、『RINGの会』に参加することによって得られた一番の“宝物”は、様々な方々との“出会い”です。RINGの会のメンバーはもちろん、その他にも素晴らしい代理店の方々や保険会社の社員さんとの“出会い”が生まれました。RINGのメンバーにご紹介頂いた方々、オープンセミナーの場で面識を得た方々、inwatchの記事にメールで感想をお寄せ頂いた方々、等々です。

インターネットやメールがなかった時代であれば、決して“ご縁”を得ることのなかった方々と巡り会え、決して触れ合うことのできなかった方々と深く思いを交わすことができる。そうした時代や環境に恵まれたことに感謝するとともに、そうした方々との“深いご縁”を“私の宝物”として、これからも大切に大切にしていきたいと思えます。

◇ぜひ「横浜オープンセミナー」へ！

中にどっぷり漬かっていると、『RINGの会』が外からどう映っているのかよく分からないところがあります。ですが、私自身『RINGの会』に出会えて本当に良かったと思っています。読者の皆様にも、inwatch紙上では絶対に伝わってこない“リアル”を、ぜひオープンセミナーで体感して頂きたいと思えます。

お陰様で本年は当事者の予想以上のお申し込みを頂いております。定員になりましたら受付は締め切らせて頂きますので、お申し込みを考えておられる方は、お早めにお問い合わせ致します。お申し込みは <http://ring-web.net/os/07/> まで！

岡武和暁

保険のOSS代表取締役

京都市山科区音羽前田町52-1

TEL 075-502-8451(コマルニハヨコイ)

okatake@oss-ins.jp